



新支部長に穂山泰治氏

建コン協九州

建設コンサルタンツ協会（建コン協）九州支部は23日、福岡市博多区の八仙閣で2025年度定時総会を開き、任期満了に伴う役員改選で穂山泰治氏（西日本技術開発社長）に写真を新支部長に選任し、25年度事業計画と予算を報告した。



就任あいさつで穂山新支部長は「会員各社が切磋琢磨し協会の活動を通して技術力を上げること、若い皆さんがこの仕事に興味を持ち、やってみたいと思ってもらえるような環境作りを進める必要がある」と述べた。

事業計画によると25年度も発注機関との意見交換会や各種講習会、若手・女性

技術者交流会などの活動を行う。夢アイデア交流会は11月29日に予定。24年度に引き続き多様性社会における若手技術者委員会、女性技術者委員会の在り方を検討する。

役員改選では副支部長に栄徳洋平氏（福山コンサルタント社長）と森藤敏一氏（建設技術研究所常務執行役員九州支社長）を新任した。

田中清前支部長は07年の理事就任以降の活動を振り返り「非常に勉強になった18年だった。皆さんのご協力とご支援に感謝したい」と退任のあいさつを行った。